



こばと

千葉市立第二養護学校

学 校 だ よ り

令和 7 年 4 月 18 日
第 1 号



スクラム ～令和 7 年度がスタートしました～

校長 渡 邊 幸 也

全国各地から桜の満開の便りが届き、本格的な春の到来となりました。二養の桜の木は、事情により 3 月中旬に大きく伐採をしたため、たくさんの花をつけなかったものの、数本残った枝からは見事に桜の花が咲きました。桜は、春に花を咲かせるために一年間をかけて準備をし、どんな状況下でも花を咲かせるのだと、生命力の強さを感じました。

令和 7 年度は、新たに 14 名の教職員が二養の仲間に加わり、総勢 82 名でスタートを切りました。今年度も本校の基本理念である、「一人一人を大切にする学校」「一日一日を大切にする学校」の実現のために、教職員がしっかりと「スクラム」を組み、一丸となって取り組む所存です。「スクラム」とは、ラグビーで相手と組み合うセットプレーの一つです。力を合わせて前へ前へと前進します。一人でも力が抜けてしまうとあっという間に崩れ、相手に押し負けてしまいます。「一人一人がもてる力を発揮し、その力が合わさることでチーム最大の力が発揮される」のです。担任がスクラムを組み、学年職員がスクラムを組み、6 学年+学年外職員(7 年生)82 名の力を結集したスクラムで、お子様の成長を支え、二養を前進させてまいります。

4 月 9 日(水)には、22 名の新生を迎えました。ご入学おめでとうございます。一日体験入学から、新生の皆さんと保護者の皆様に教職員一同、心待ちにしておりました。義務教育 9 年間のスタートであり、学校生活の始まりでもあります。就学前までの生活とは大きく環境が変化する中で、不安や戸惑いがあると思います。気がかりなことは、どうぞ遠慮せずに、担任にお申し出ください。今年度の児童数は 122 名となり、令和 4 年度以降は開校以来の最多在籍児童数を更新し続けています。教職員数も過去最大となりました。

本校の「スクラム」には、欠くことができないもう一つ力が必要です。その力は、保護者、地域、関係機関の皆様のお力です。保護者の皆様、地域の皆様、関係機関の皆様のお力は本校には欠かせない、とても大切なお力です。教職員、保護者の皆様、地域の皆様、関係機関の皆様が一緒にスクラムを組めば、さらに大きな力となり、第二養護学校をより一層前進させる大きな推進力となることに間違いはありません。お子様の「環境」として大きなウェイトを占めるのは、周りで支える大人の私たちです。お子様にとって良い環境となるよう、全員でスクラムを組んで前進してまいりましょう。それが、お子様の力となり、将来の自立した生活につながっていきます。

二養の児童を支える保護者の皆様、地域の皆様、関係機関の皆様、教職員がスクラムをしっかりと組んで進む一年間のスタートです。どうぞよろしくお願いいたします。

(文字体を UD フォントに変更しました)

